

2019.10.1  
市長定例記者会見  
産業部商工観光課

## インバウンド対応実践研修会の開催について

本市における外国人観光客(インバウンド)の増加を図るため、宮城県の御協力を得て、下記のとおり「おもてなし術」及び外国語が話せなくてもコミュニケーションをうまくとる「指差し会話シート」の活用を学ぶ「インバウンド対応実践研修会」を開催しますので、報道機関の皆様におきましては、事前の周知及び当日の御取材方よろしくお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 令和元年10月9日(水) 午後1時30分から午後4時00分
- 2 会 場 小野市民センター 講堂(東松島市小野字新欠下36)
- 3 対 象 飲食店・宿泊施設等観光事業者、観光団体、観光ボランティア、東松島市観光物産協会会員、行政関係者等
- 4 内 容
  - (1) 講演 13:40~14:25(45分)  
演題:世界に通じる「おもてなし術」  
講師:宮城県経済商工観光部観光課 上席観光交流推進員 西村 淳子 氏
  - (2) 指差し会話シート実践編 14:30~15:20(50分)  
演題:多言語版指差し会話シートによる接客練習(基礎的な内容)  
講師:(株)ライフブリッジ 海外事業部 部長 阿部 千賀子 氏
  - (3) 講演 15:25~16:00(35分)  
演題:外国人観光客を呼ぶ!一歩先の情報発信
    - ・なぜ情報発信が必要か
    - ・オンラインで存在する意義
    - ・利用可能な情報発信媒体について
    - ・情報発信の効果と事例講師:(株)ライフブリッジ 海外事業部 部長 阿部 千賀子 氏
- 5 主 催 宮城県東部地方振興事務所,一般社団法人石巻圏観光推進機構,東松島市
- 6 協 力 東松島市観光物産協会,東松島市商工会

# インバウンド対応実践研修会

参加  
無料

近年、宮城県を訪れる外国人観光客（インバウンド）は増加しています。

そのため、インバウンドの受入態勢強化を目的に、インバウンドへのおもてなしや外国語が話せなくてもコミュニケーションをうまくとる方法、外国人観光客をさらに呼び込む情報発信を学ぶ研修会を開催します。

ぜひご参加いただきますようご案内申し上げます。

**日時 10月9日（水）13:30～16:00**

**会場 小野市民センター 講堂（東松島市小野字新欠下36）**



## 世界に通じる「おもてなし術」

講師：宮城県経済商工観光部 観光課 西村 淳子 氏  
上席観光交流推進員

1989年日本航空株式会社に入社後、客室乗務員として国内線及び国際線に配属。2003年、教官として新人訓練や政府専用機訓練などを担当し、2011年にはJALセールス法人販売部のVIP担当として勤務。2018年より宮城県経済商工観光部観光課へ出向。



## ・多言語版指差し会話シートによる接客練習 ・外国人観光客を呼ぶ！一歩先の情報発信

講師：(株)ライフブリッジ 海外事業部部长 阿部 千賀子 氏

中東で5つ星ホテルチェーンの人事を務め、2015年に帰国し(株)ライフブリッジで接客英語やインバウンド研修講師を行う。海外経験を生かしたコンサルティングや多言語ツールの監修はもちろん、企業の指導員研修を行う事でインバウンド対応の加速化を進める。



### 《多言語版指差し会話シートとは》

- ◇外国人のお客様の接客に多く使われる言葉を日本語・英語・韓国語・中国語と絵で示したシートです。
- ◇外国語が話せなくても、指で差し示すだけで外国人のお客様の接客が可能に！
- ◇お持ち帰りいただき、お店ですぐに活用できます！

お申込について詳しくは裏面をご覧ください。

◆主催：宮城県東部地方振興事務所，一般社団法人石巻圏観光推進機構，東松島市

# 参加申込書

◆こちらの申込書にご記入の上、令和元年10月2日（水）まで下記FAX 又はEメールアドレスへお送り願います。

◆ご記入いただいた個人情報は、本研修会に関する連絡など、当事務所からのお知らせ以外には使用しません。

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 あて

FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

インバウンド対応実践研修会

令和 年 月 日

所属名 (事業所名等)		
参加者名(役職名)	( )	
連絡先	住所	
	電話番号	E-mail

※同じ所属（事業所）で複数の方が参加される場合は下記にお書き願います。

参加者名	役職名